

釜房ダム湖畔開発反対

4班 遠藤史章 小野桂介
小竹翔太 鈴木祥一
長谷川拓也 築田栄輝

概要



釜房ダム

- 竣工 1970年
- 仙台市の約35%の水を供給
- 全国初のダム周辺環境整備事業工事の対象



国営みちのく杜の湖畔公園

- 開設 1980年
- 年間入園者65万人(H18)
- 東北初の国営公園
- 37億円の拡張計画あり



問題点

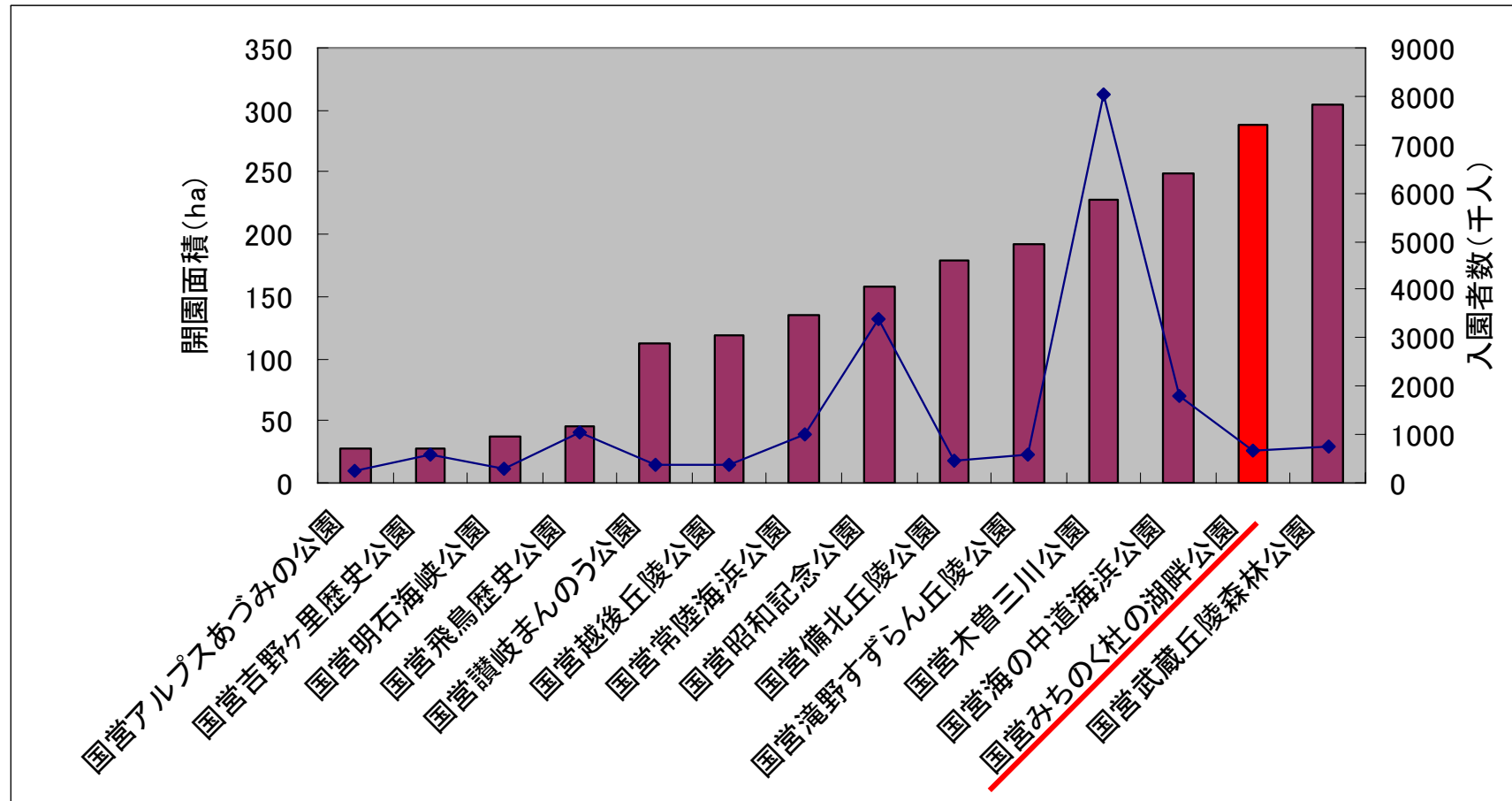
- 費用便益
 - アクセスの不便さ
 - 周辺施設との連携
-

1. 費用便益について

-
- ①規模に対して利用者が少ない
 - ②コストに対して利用者が少ない

規模に対する利用者数①

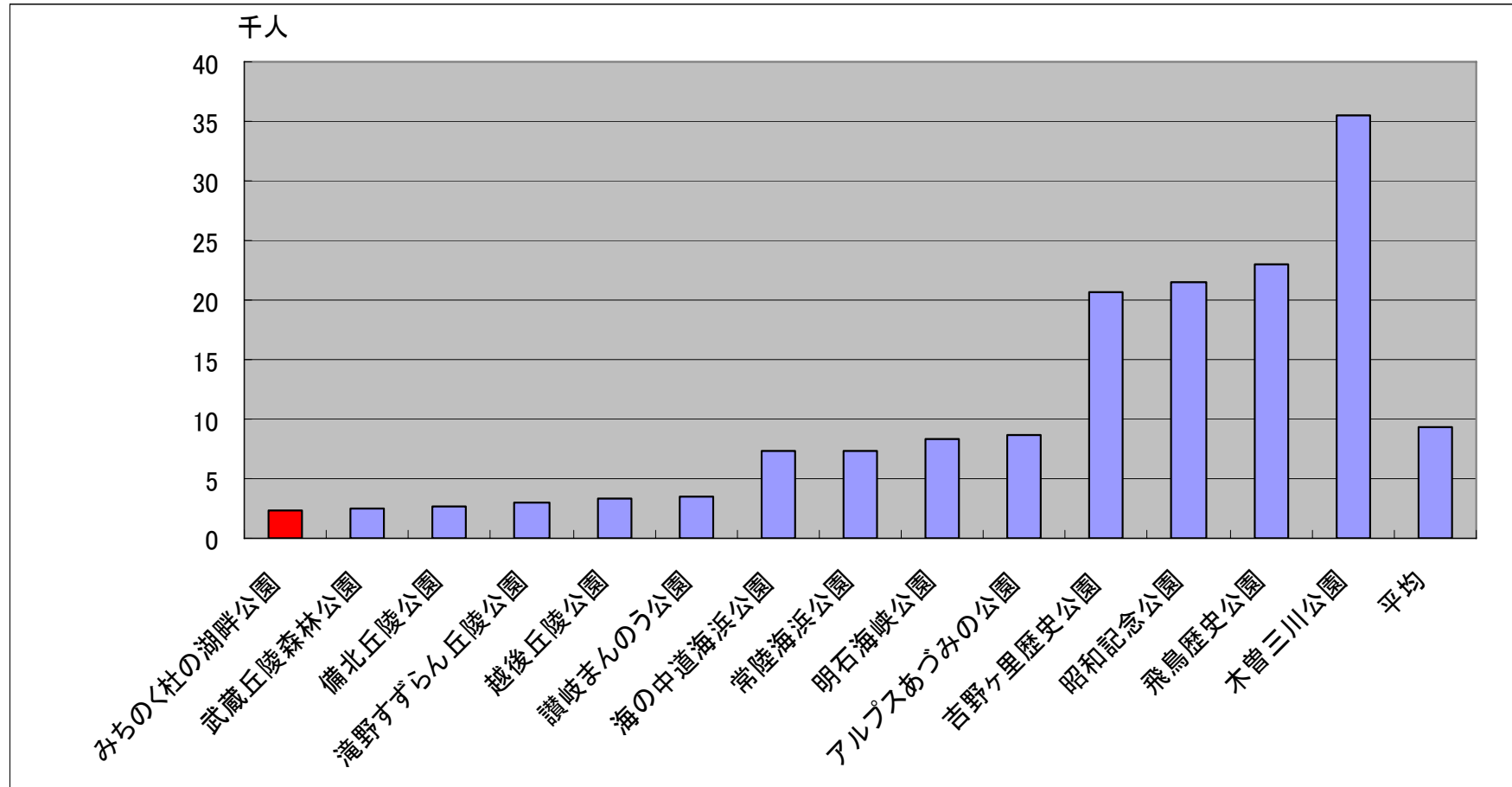
国営公園の年間入園者数と開園面積



(出典;財団法人公園緑地管理財団 平成18年度事業報告)

規模に対する利用者数②

国営公園の1ha当たりの年間入園者数



(出典;財団法人公園緑地管理財団 平成18年度事業報告)

コストに対する利用者数

国営杜の湖畔公園

維持費 年間5億円

利用者 65万人

国営木曾三川公園

維持費 年間5億円

利用者 800万人

平均

維持費 年間7億円

利用者 約140万人

2. アクセスの不便さ

-
- ①限られた交通手段
 - ②市街地からの遠さ

限られた交通手段

- 利用者は自家用車でしか行けない
 - 公共交通もわずかの県営バスのみ
 - 近年の原油高
-

市街地からの遠さ



3. 周辺施設との連携

周辺施設との連携

- 周辺施設と湖畔公園との相乗効果は？
- 連携は取れていない
- 例 ボートピア川崎
10年間で収益70%減少



唯一行っている連携といえは

青根温泉への...

マスコット派遣にとどまる...

シカボー



モシカ



結論

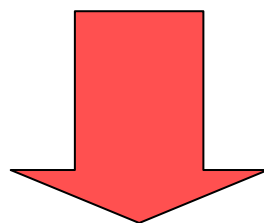
以上、3つの問題点から

釜房ダム湖畔開発に反対！

撤廃しても地域に与える影響は少ない！

湖畔公園撤廃！

撤廃後の湖畔公園

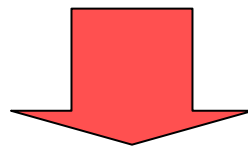


時間をかけて
自然の湖畔の姿を取り戻させる

私たちの提案

市街地に近い既存の公園を人が集まるように
改善すべき

例 台原森林公園・西公園・霞城公園



より多くの受益者が生まれる

そして何より

シカボーモシカを山に逃がそう



ご静聴ありがとうございました
